ヨシムラ YOSHIMURA®

SPECIAL PARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL

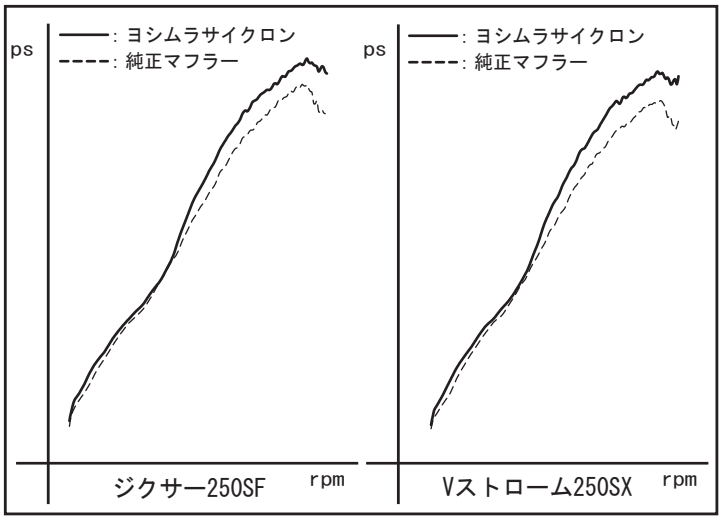
SUZUKI ジクサー250/SF250 Vストローム250SX
機械曲R-77Sサイクロン カーボンエンド EXPORT SPEC 政府認証
取扱説明書

○作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
○作業中は本書を手元に置き、指示に従って作業を進めて下さい。
○本書は製品を廃棄するまで確実に保管して下さい。

⚠危険	怠ると怪我につながる注意事項を示してあります。
⚠注意	怠ると部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。
参 考	スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。

1. 適応車種及び諸元表

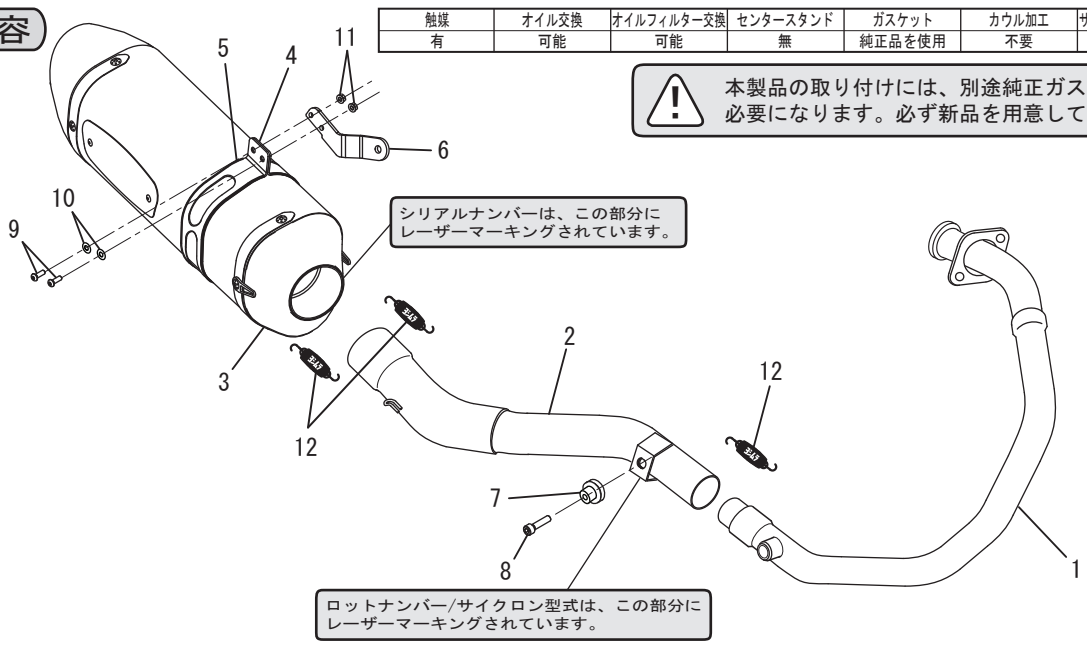
車名	SUZUKI ジクサー250 / ジクサーSF250 / Vストローム250SX	
車両型式	8BK-ED22Y / 8BK-EL11L	
エンジン型式	EJA1	
認証番号	JMCA1023001247	
サイクロン型式	S12CSCI11	
素材	SUS / Ti / カーボン	
品番	サテンフィニッシュサイレンサー	: 110A-12C-5131
	メタルマジックサイレンサー	: 110A-12C-5121
	チタンブルーサイレンサー	: 110A-12C-5181B
重量	純正マフラー	: 6.7 kg
	サテンフィニッシュサイレンサー	: 4.1 kg
	メタルマジックサイレンサー	: 4.1 kg
	チタンブルーサイレンサー	: 3.9 kg



2. セット内容

触媒	オイル交換	オイルフィルター交換	センタースタンド	ガスケット	カウル加工	サイレンサーリメイク
有	可能	可能	無	純正品を使用	不要	可能

⚠ 本製品の取り付けには、別途純正ガスケットが必要になります。必ず新品を用意して下さい。



NO.	品名	数	品番	NO.	品名	数	品番
1	エキゾーストパイプ	1	111-12C-5100	7	段付きカラー 10-30-21	1	850-010-30A2
2	テールパイプ	1	115-12C-5100	8	キャップボルトM8×35	1	800-208-5035
3	サイレンサー(サテンフィニッシュカバー)	1	139-12C-5131	9	ボタンボルトM6×15	2	803-206-4015
	サイレンサー(メタルマジックカバー)		139-12C-5121	10	SUSワッシャM6×13	2	812-206-1310
	サイレンサー(チタンブルーカバー)		139-12C-5181B	11	フランジナットM6	2	823-006-1000
4	サイレンサーバンド	1	162-22R-G500	12	マフラースプリング(ﾐﾃﾞｨｱﾑﾌﾛｰﾃｨﾝｸﾞ)	3	118-001-2000
5	サイレンサーバンドラバー	1	896-016-0835	※	スプリング取付工具	1	100-000-0000
6	サイレンサーステー	1	161-12C-0000				

３．取付方法

⚠注意　※作業時は部品を損傷しないよう注意して作業を行なって下さい。
※ボルト、ナット締め付けの際は必ず規定トルクを守って下さい。
ボルト、ナットの脱落・製品の破損の原因になります。

１．セット内容を確認して下さい。

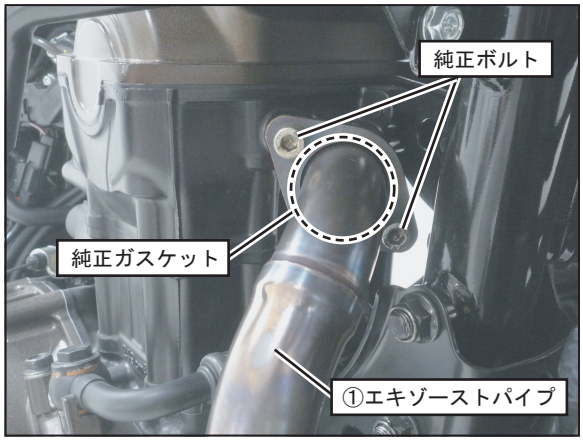
２．メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、各種パーツを取り外して下さい（下欄参照）。

	ジクサー SF250	ジクサー 250	Vストローム 250SX
取り外すパーツ	サイドカウル（右側）		―
	アンダーカウル		

ＦＩＧ．１

３．サービスマニュアルを参照し、純正マフラーからＯ２センサーを外して下さい。
次に、フレーム等を損傷しないように注意しながら純正マフラーを車両から取り外して下さい。車両下部で純正エキゾーストパイプを固定している純正ボルト（Ｌ＝４５㎜）と、純正ワッシャ、純正ナットは本製品取付けの際に使用します。（ＦＩＧ．１参照）

⚠注意　純正マフラーに取り付けられているＯ２センサーは衝撃を与えると故障します。取り外しの際は十分に注意し、外したセンサーはウェス等で保護して下さい。



ＦＩＧ．２

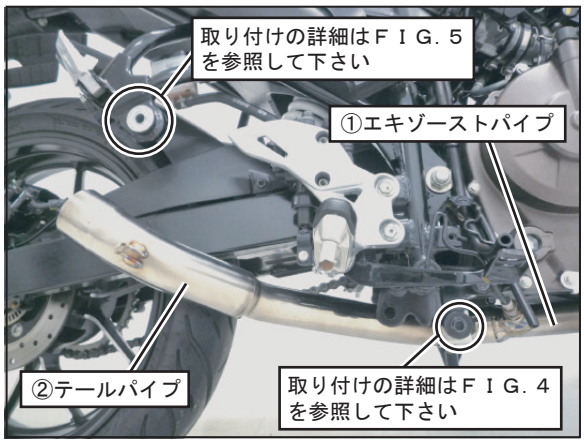
４．エンジンの排気ポート部に取り付けられているガスケットを新品に交換し、①エキゾーストパイプを純正ボルトを使用して車両に仮締めして下さい。（ＦＩＧ．２参照）

⚠注意　ガスケットは必ずメーカー純正品を使用して下さい。

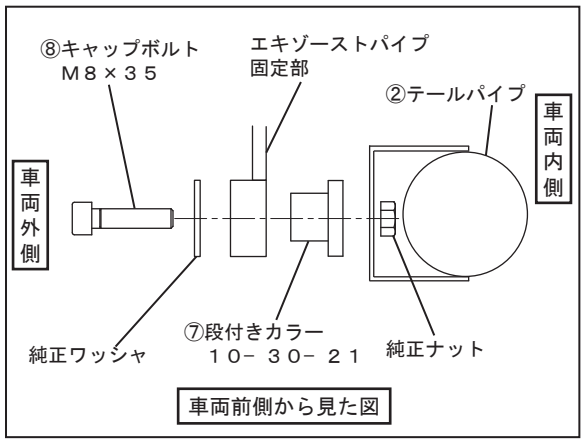
５．車両下部フレームのエキゾーストパイプ固定部からグロメットとグロメットカラーを取り外して下さい。（ＦＩＧ．１参照）

６．⑦段付きカラー１０－３０－２１をエキゾーストパイプ固定部に取り付けた後、①エキゾーストパイプに②テールパイプを取り付け、テールパイプのステー穴をエキゾーストパイプ固定部に合せて⑧キャップボルトＭ８×３５、純正ワッシャ、純正ナットを使用して仮締めして下さい。
次に、⑫マフラースプリング（ミディアムフローティング）をスプリング取付工具を使用して取り付けて下さい。（次ページＦＩＧ．３，４参照）

⚠危険　スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れない様に十分注意して下さい。
（怪我をする恐れがあります）

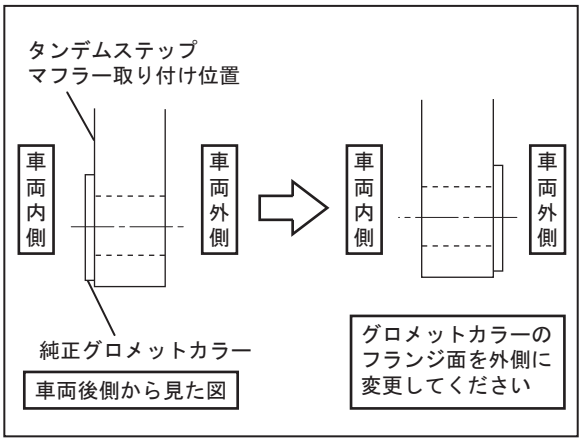


ＦＩＧ．３



ＦＩＧ．４

７．タンデムステップのマフラー取付位置にあるグロメットカラーを一度外し、フランジ面の向きを外側にして再度取り付けて下さい。（ＦＩＧ．３，５参照）

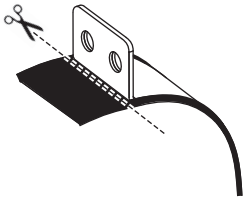


ＦＩＧ．５

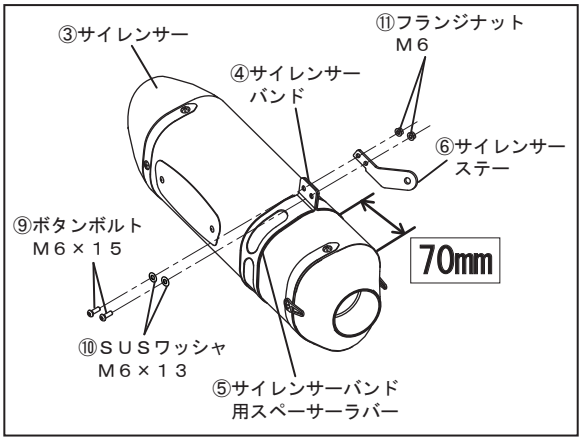
８．④サイレンサーバンドに⑤サイレンサーバンド用スペーサーラバーを取り付けてから③サイレンサーに通し、⑨ボタンボルトＭ６×１５、⑩ＳＵＳワッシャＭ６×１３、⑪フランジナットＭ６を使用して、サイレンサーカバー前端から７０ｍｍの位置で⑥サイレンサーステーを仮締めして下さい。（ＦＩＧ．６参照）

参考　※サイレンサーバンドにバンド用スペーサーラバーを取り付ける際は、バンド両側の合せ目までラバーが届く向きに取り付けて下さい。取り付け後、バンドの合せ目部分からはみ出したラバーは、はさみ等で切り取って下さい。

※車両に取り付ける際にサイレンサーバンドの位置を調整するので、この時点ではバンドを本締めしないで下さい。



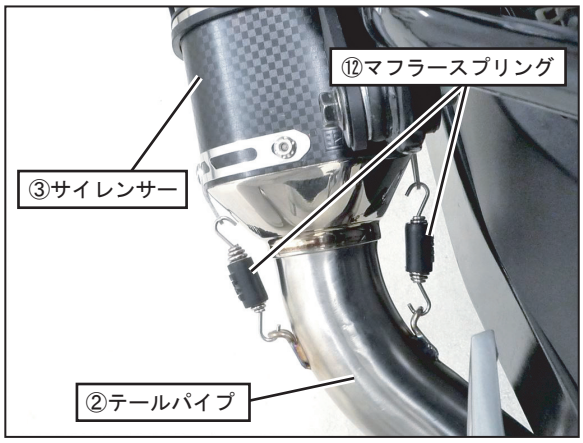
⚠注意　※サイレンサーに対してバンドを斜めに取り付けすると、バンドが破損する恐れがあります。
※バンドを仮締めする前に、サイレンサーとバンドの間に隙間が無い事を確認して下さい。隙間がある状態でバンドを締めると、サイレンサーのカバーが変形する恐れがあります。



ＦＩＧ．６

９．②テールパイプに③サイレンサーを取り付け、⑫マフラースプリング（ミディアムフローティング）をスプリング取付工具を使用して取り付けて下さい。
（ＦＩＧ．７参照）

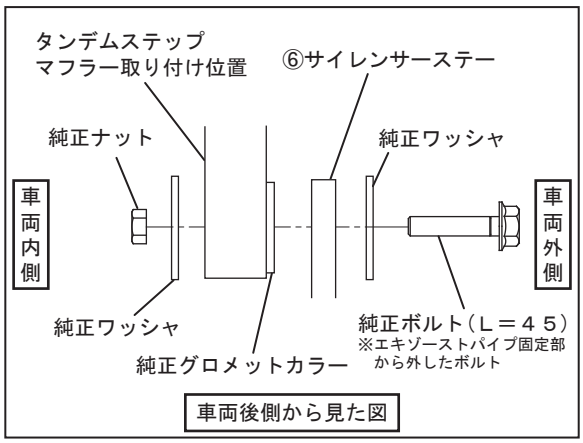
危険　スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れない様に十分注意して下さい。（怪我をする恐れがあります）



ＦＩＧ．７

１０．タンデムステップにあるマフラー取付位置に純正ボルト（Ｌ＝４５㎜）と純正ワッシャ、純正ナットを使用して⑥サイレンサーステーを仮締めして下さい。（ＦＩＧ．８，９参照）

ＦＩＧ．８

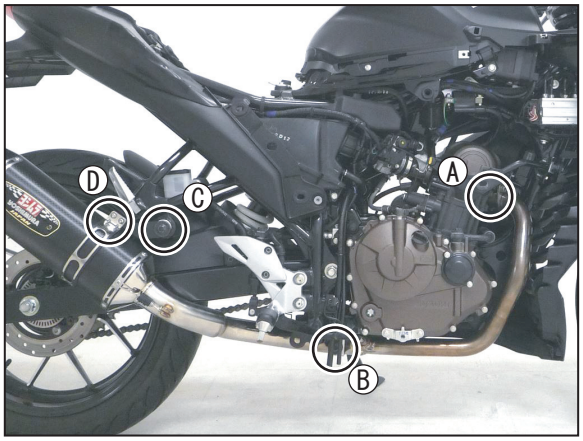


ＦＩＧ．９

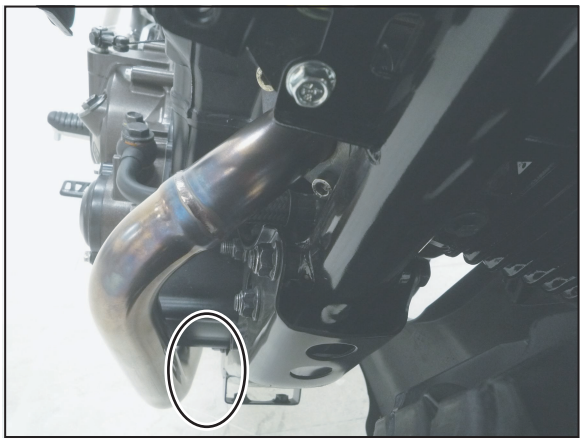
１１．サイレンサーの傾きや、車両とのクリアランスを調整し、仮締めしたボルト、ナットをⒶエキゾーストパイプ→Ⓑエキゾーストパイプ固定部→Ⓒタンデムステップ→Ⓓサイレンサーバンドの順に、規定トルクで締め付けて下さい。（ＦＩＧ．１０~ １２参照）

【２５０ＳＦのみ】
次に、アンダーカウルを取り付けて①エキゾーストパイプとのクリアランスを確認して下さい。
（ＦＩＧ．１３参照）

⚠注意	規定トルク	エキゾーストパイプ（フランジ）	：１５Ｎｍ
		エキゾーストパイプ（ステー）	：２３Ｎｍ
		タンデムステップ	：２３Ｎｍ
		サイレンサーバンド	：１０Ｎｍ

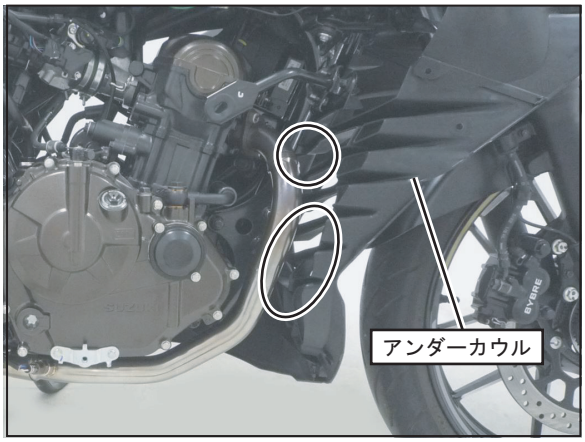


ＦＩＧ．１０



ＦＩＧ．１１

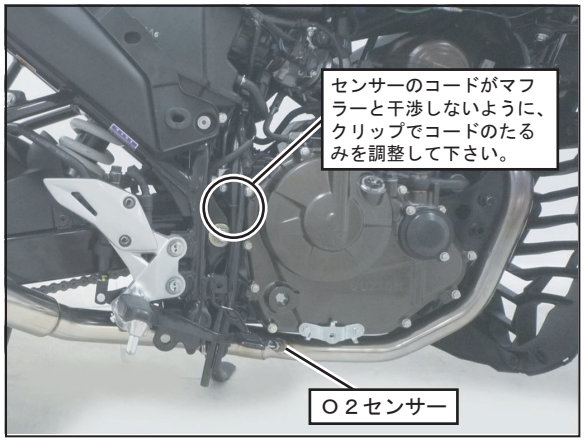
ＦＩＧ．１２



ＦＩＧ．１３

１２．①エキゾーストパイプのセンサーボスに純正マフラーから外したＯ２センサーを取り付けて下さい。
（ＦＩＧ．１４参照）

⚠注意　規定トルク　　Ｏ２センサー　　：２５Ｎｍ
※センサー取り付けの際は、センサーのコードがマフラーと干渉しないように注意して下さい。



ＦＩＧ．１４

１３．中性洗剤、ウエス等でマフラー全体を良く脱脂して下さい。指紋などが付着したままエンジンを始動すると、色ムラとなって残ってしまうことがあります。

⚠注意　※メタルマジックカバーやエンブレムの色落ちの原因になりますので、中性洗剤以外は使用しないで下さい。

１４．暖気運転を行なって排気漏れが無いことを確認し、エンジンが完全に冷えてから各ボルトの増し締めを行なって下さい。

１５．取り外したカウルを元に戻して下さい。

ジクサーSF250 機械曲 R-77S サイクロン EXPORT SPEC 政府認証

ジクサー250 機械曲 R-77S サイクロン EXPORT SPEC 政府認証

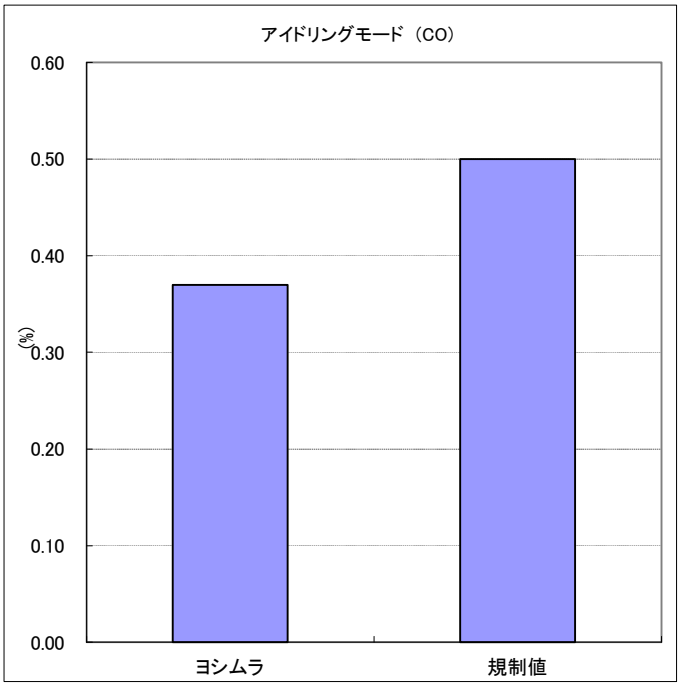
Vストローム250SX 機械曲 R-77S サイクロン EXPORT SPEC 政府認証

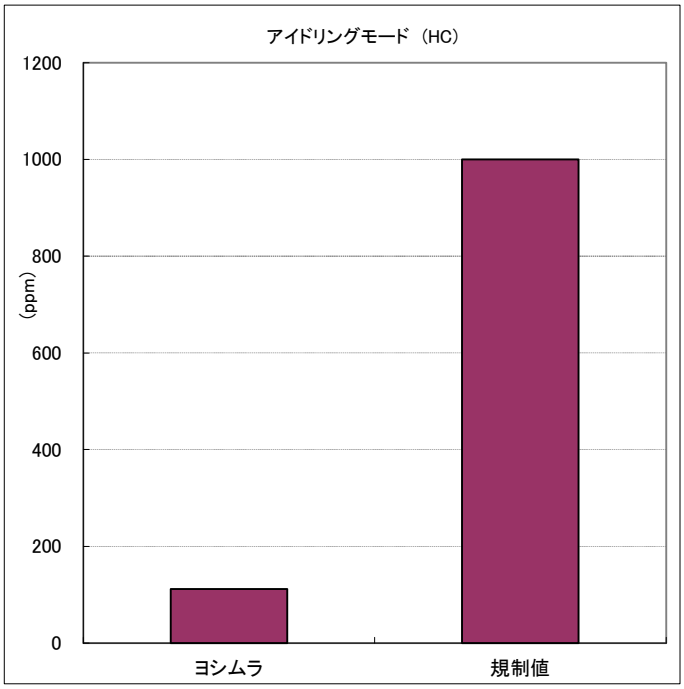
SUZUKI ジクサー250/SF250 機械曲R-77Sサイクロン カーボンエンド EXPORT SPEC 政府認証
排気ガス、騒音データ表

○排ガス測定結果表

アイドリングモード測定

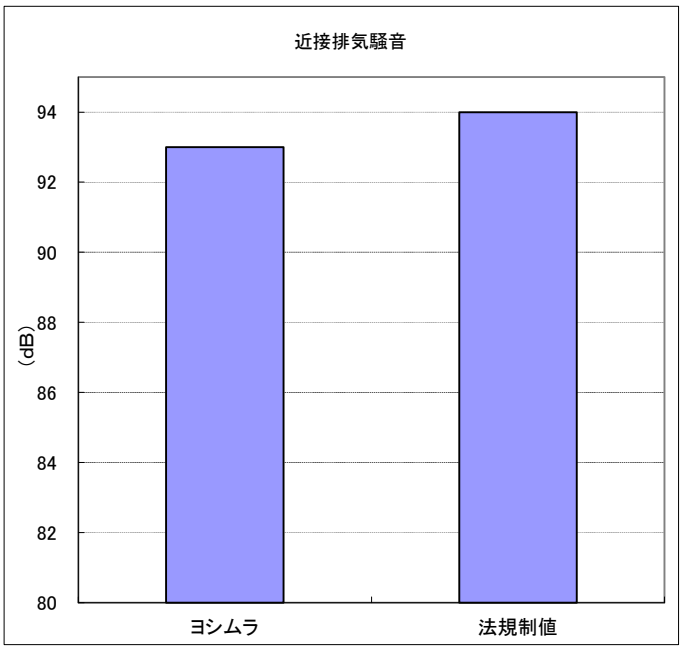
	ヨシムラ	規制値
一酸化炭素CO(%)	0.37	0.50
炭化水素HC(ppm)	112	1000

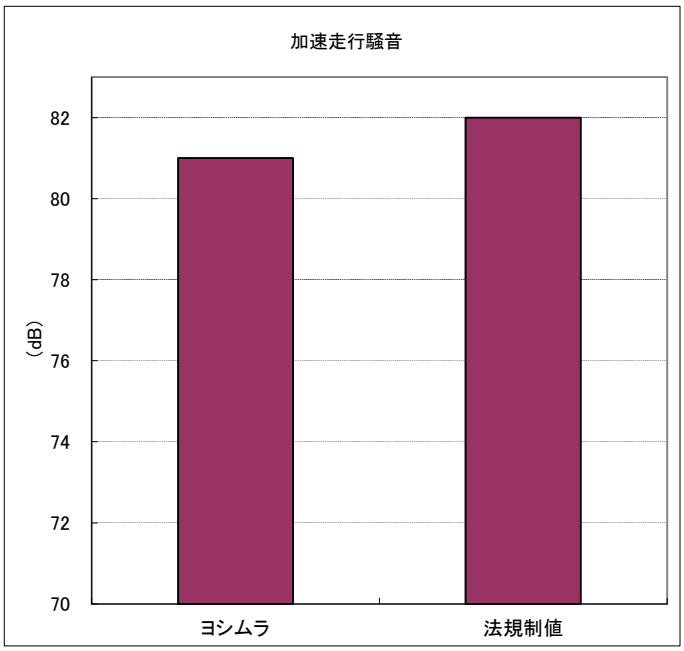




○騒音測定結果表

	ヨシムラ	法規制値
近接排気騒音(dB)	93	94
加速走行騒音(dB)	81	82



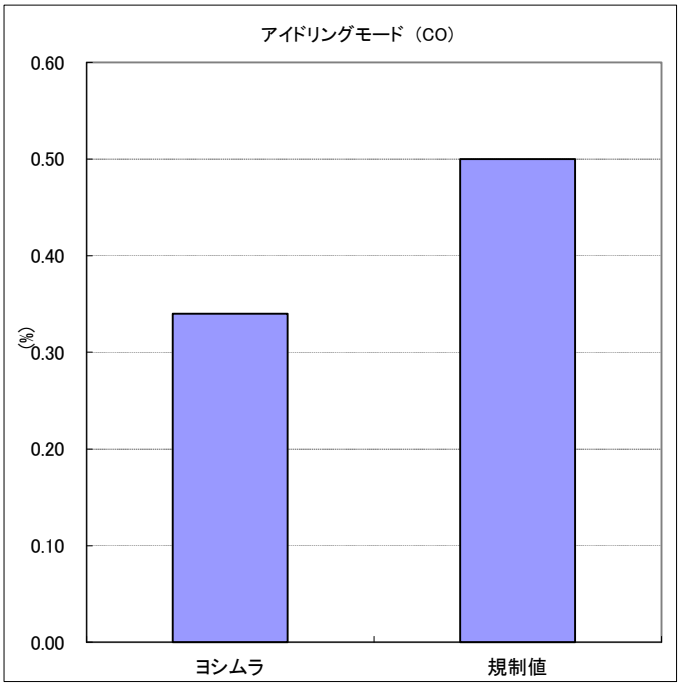


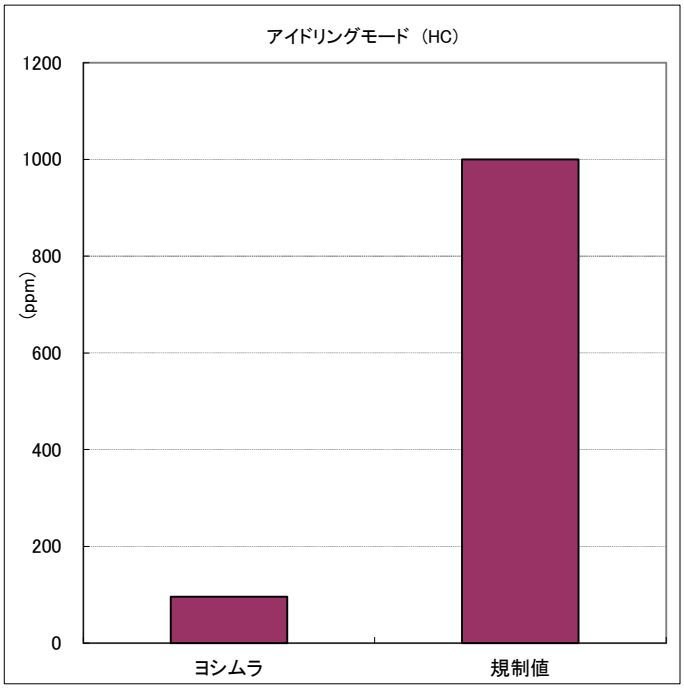
SUZUKI Vストローム250SX 機械曲R-77Sサイクロン カーボンエンド EXPORT SPEC 政府認証
排気ガス、騒音データ表

○排ガス測定結果表

アイドリングモード測定

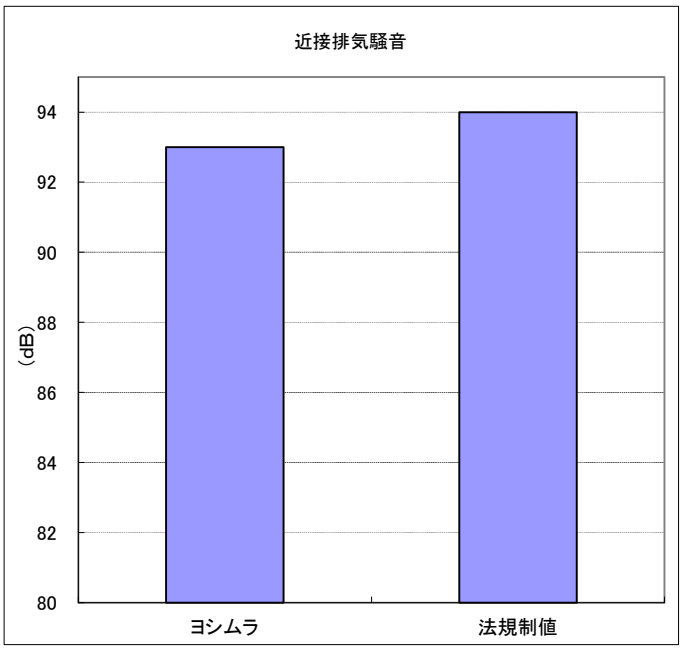
	ヨシムラ	規制値
一酸化炭素CO(%)	0.34	0.50
炭化水素HC(ppm)	96	1000

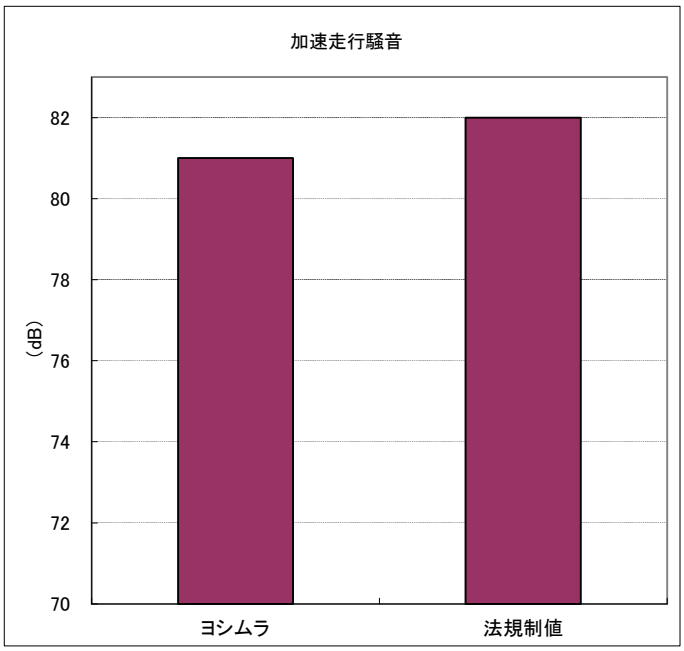




○騒音測定結果表

	ヨシムラ	法規制値
近接排気騒音(dB)	93	94
加速走行騒音(dB)	81	82





⚠重要

※マフラーが車体と干渉したままエンジン始動や走行を行うと、火災や転倒などの事故の原因になりますので、マフラーが干渉していないことを充分確認して下さい。また、どうしても干渉が避けられない場合や、走行中に干渉しているような場合は、直ちに使用を中止し、(株)ヨシムラジャパンのお問い合わせ窓口までご連絡下さい。

⚠危険

※エンジンを始動する際は、換気の良い所で行うこと。排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。

※エンジン始動時は排気口に手を出したりしないこと。排気ガス中に含まれるグラスウール等が目や手などに刺さる恐れがあります。

※エンジン停止時に空吹かしをして止めた場合、マフラー内部に未燃焼ガスが溜まり、着火してテールエンドより炎を発する場合があります。テールエンドの先には引火しやすい物が無いことを確認してからエンジンを停止して下さい。発火した炎により引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

⚠注意

※取付け、取扱いの不注意による返品は、固くお断り致します。

※製品に加工、改造などは絶対行わないで下さい。それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

※他メーカー製品との適合は行っておりませんので、本製品取付け、使用時に不具合が発生する恐れがありますが、それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

●キャタライズドサイクロンについて

※本製品はマフラー内部に触媒を搭載した”キャタライズドサイクロン”です。環境問題を考え、排出ガスを低減しつつ従来のＤＳＣサイレンサーと同等の性能を発揮する環境型高性能マフラーです。

●ヨシムラサイクロンのメンテナンス

※走行中アフターファイアーが激しく鳴る場合は、エキゾーストパイプ・テールパイプ等の差し込み部に、市販のマフラー用液体ガスケット等を塗りシーリングを行って下さい。作業はエンジンが完全に冷えてから行って下さい。

※マフラーが砂や泥で汚れてしまった場合は、マフラーが冷えてから水洗い等で汚れを落として下さい。定期的に増し締めを行い、マフラー各部の点検（変形、キズ、車体との干渉等）を行って下さい。

※エンブレム等の色落ちの原因になりますので、パーツクリーナー又は有機溶剤等の使用はご遠慮下さい。マフラーの脱脂等には、中性洗剤を使用して下さい。

※サイレンサー内部の消音材は消耗品です。消音材が消耗すると音量増加のみでなく、出力の低下にもなります。消音材が消耗した場合は、リメイクサービスをご利用いただくことにより、長く安心してご使用いただけます。リメイク内容についてはお問い合わせ下さい。また、転倒などによる損傷の場合には、（株）ヨシムラジャパンに連絡の上、修理または損傷部品の交換等を行って下さい。

●２年保証について

保証登録のご案内

※レーシングサイクロンを除く全ての一般公道用サイクロンは保証対象です。オンライン保証登録をして頂き、購入日を証明するレシート等を保管して頂くことにより、購入日から２年間の保証対象となります。

※登録方法につきましては右記のＱＲコードから又は下記のアドレスよりオンライン保証登録のご案内ページを参照して下さい。

※使用過程で発生した商品の変色・錆・塗装剥がれにつきましては、保証対象外となりますので予めご了承下さい。特に素材に鉄やアルミを使用した部分は、使用期間や走行距離にかかわらず錆が発生する場合があります。同様に塗装商品も使用期間や走行距離にかかわらず塗装剥がれが発生する場合があります。
長く商品をご使用いただく為にメンテナンスが必要となりますが、ヨシムラジャパンでのリメイク/再塗装サービスもご用意しております。詳しくはヨシムラジャパンホームページをご覧下さい。

アフターサービスのご案内

※製品については慎重に品質管理を行っておりますが、万一不良・不都合がありましたら保証規定に従い保証対応を致しますので、お買い上げ店又は(株)ヨシムラジャパンまでお知らせ下さい。

オンライン保証登録のご案内：http://www.yoshimura-jp.com/products/online-warranty.php

●「政府認証マフラー」について

※本製品は、騒音規制に適合するため「近接排気騒音」「加速走行騒音」を測定して法規制値をクリアーし、公的認証機関の試験に合格した「政府認証マフラー」です。

※詳しくは、ヨシムラジャパン、販売店又はＪＭＣＡ事務局までお問い合わせ下さい。

(株)ヨシムラジャパン　〒243-0303　神奈川県愛甲郡愛川町中津6748

・マフラーリメイクのご案内 ▶

マフラーリメイクのご案内

・マフラーに関する技術的なご質問、ご相談
・マフラーの修理や商品に関するご質問、ご注文

お問い合わせいただく際は、「商品名」「商品番号」「車種」「車両年式」「車両型式」をご確認の上、ご連絡下さい。

▶

お問い合わせのご案内